



WJ81

取 扱 説 明 書
保 証 書



このたびは SOMA ウオッチをお買いあげいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

保 証 書

商 品 名	
保 証 期 間	お買い上げ日より 2 年間 お買い上げ日 年 月 日
お 客 様	お名前 ご住所 〒 電話 ()
販 売 店	店名・住所・電話

セイコーインスツル株式会社

〒261-8507 千葉県千葉市美浜区中瀬 1-8

ウォッチお客様相談室 ☎ 0120-181-671

受付時間：AM 9:00～12:00 PM 1:00～5:00

(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇等は除く)

保証期間中に、通常のお取扱いで万一機械故障が生じた場合、
①本保証書もしくは②お買い上げ時のレシート（領収書）、インターネットショッピング発送票をそえてお申し出くだされば無償にて修理・調整申し上げます。

ただし、次の場合は期間中でも有償修理となりますのでご了承ください。

- 1) 誤ったご使用による故障、またはお取扱いの不注意による故障
- 2) 不適当な修理や改造による故障
- 3) 火災または天災による故障
- 4) ご使用中に生じる外観上の変化（ケース、ガラス、バンドの小キズなど）
- 5) 電池交換
- 6) 金属バンド以外のバンド

修理のとき、ケース・ガラス・バンドなどは一部代替品を使用させていただいたり、またはケースごとの一式交換や代替品に替わることもありますのでご了承ください。

■この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証書	J1
保証について	J2

製品の特徴と機能

■機能の紹介（本機でできること）	J5
■各部の名称とモード表示の切替	J8

時刻・カレンダー機能の設定、使い方

■時刻・カレンダー・パワーセーブ時間・コントラストの設定	
■タイムゾーンの切り替え	J12

コンパス（Compass）機能の設定、使い方

■コンパスの見方 ■現在位置の偏角設定	J16
■コンパスの較正（調整）	J18

高度計（Altitude）機能の設定、使い方

■高度の見方	J20
■現在の高度の設定	J22
■最高到達高度・積算上昇高度のリセット ■高度測定間隔の変更	J24

天候予想 (Weather) 機能の設定、使い方

■気温の補正 J28

■気圧・気温・気圧推移の見方 J30

クロノグラフ (Chronograph) 機能の設定、使い方

■計測の開始・停止・保存・リセット J34

データ呼び出し機能の使い方

■データの見方 ■データの削除 J38

タイマー機能の設定、使い方

■タイマーの設定 J40

■タイマーの開始・停止・リセット・削除 J42

アラーム機能の設定、使い方

■時刻アラームの設定 J44

■高度・水分補給アラームの設定 J46

■アラームの ON/OFF J48

Q&A J50

使用上のご注意とお手入れの方法 J56

電池についてのお願いとご注意 J62

仕 様 J64

■機能の紹介 (本機でできること)

本機は、内蔵のセンサーで、方位、高度、天候を計測するとともに、50ラップを記録できるクロノグラフ機能、さらには高度や、水分補給のタイミングを知らせるアラームなどの機能を搭載したスポーツウォッチです。



時刻・カレンダー機能…J12 ページ

2つのタイムゾーンの時刻とカレンダー、現在高度を表示できます。



コンパス (Compass) 機能…J16 ページ

デジタルコンパスで、方位を測定できます。



高度計 (Altitude) 機能…J20 ページ

現在の高度の表示、保存、および較正と、最高到達高度、積算上昇高度を表示できます。



天気予想 (Weather) 機能…J28 ページ

気圧、気温、過去 12 時間の気圧の推移グラフが表示できます。



クロノグラフ (Chronograph) 機能…J34 ページ

ストップウォッチで、計測 (最大 1,000 時間) できます。



データ呼び出し機能…J38 ページ

クロノグラフで取得したトータルタイム、各ラップタイム / 高度、ベストラップ、平均ラップタイムを表示できます。



タイマー機能…J40 ページ

最高 5 種類 (5 セグメント) のタイマーを設定できます。



アラーム機能…J44 ページ

時刻アラームを 4 種類、高度アラームを 2 種類、水分補給アラームを 1 種類、それぞれ設定できます。

■各部の名称とモード表示の切替

ADJUST (RESET) ボタン
このボタンで設定状態にできます。

RECALL/ + (START/LAP) ボタン
画面の再表示、計測時のスタート、設定時の数値合わせなどを使用します。

LIGHT ボタン
バックライトの点灯に使用します。

MODE ボタン
モード選択や設定項目切替で使用します。

NEXT/ - (SAVE/STOP) ボタン
表示切替、計測時のストップ、設定時の数値合わせなどを使用します。

RECALL とは？

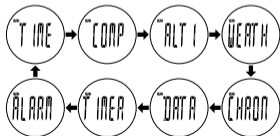
画面の再表示、データの呼び出しのことです。

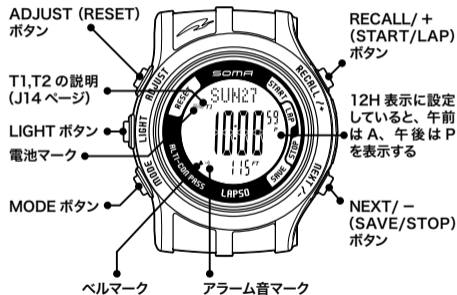


(画面表示例)
タイムモード

モード表示の切替

MODE ボタンを押すごとに、モードが切り替わります。設定したいモードが表示されるまで MODE ボタンを繰り返し押してください。なお、MODE ボタンを1秒間押し続けると、TIME モードにジャンプします。





操作確認音の ON/OFF 設定

時刻表示画面で RECALL/ + ボタンを押すごとに、ベルマーク がついたり消えたりします。ベルマーク がついているときに、操作確認音が鳴ります。

アラーム音の確認 / デモンストレーション

時刻表示画面で RECALL/ + ボタンと NEXT/ - ボタンを同時に押し続けると、DEMO を表示し、アラーム音 を聞くことができます。その後、各モードの画面表示をデモンストレーションで確認することができます (いずれかのボタンを押すと時刻表示に戻ります)。

バックライトの点灯

LIGHT ボタンを押すと、バックライトが点灯します。2 秒間 押し続けると、その後、指を離しても 15 秒間バックライトが点灯します。

電池寿命切れ予告機能

通常は、モード名表示画面で電池表示が点灯していますが、電池切れが間近になると消灯します。また、時計表示画面では、すべての表示が点滅し、電池の交換時期を知らせます。

その他

毎正時に鳴る機能はありません。

時刻・カレンダー機能の設定、使い方

- 時刻・カレンダー・パワーセーブ時間・コントラストの設定
- タイムゾーンの切り替え



パワーセーブ

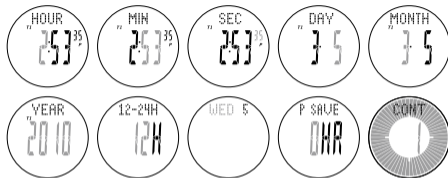
ボタン操作なしで、あらかじめ設定した時間（0～18H）が経過すると、ディスプレイをオフにして電池の消耗を防ぐ機能です。ディスプレイがオフになったら、いずれかのボタンを押せば、ディスプレイはオンになります。

コントラスト

表示の濃淡を調整します。+3（濃い）>0>-3（薄い）

- 1 MODE ボタンを押し、TIME 表示の画面にします（その後、時刻表示になります）。
- 2 ADJUST ボタンを2秒間^{20s}押し続けると、時表示が点滅します。
- 3 RECALL/ +ボタンを押すと、点滅している数値が進みます。
NEXT/ -ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。
- 4 MODE ボタンを押すと、分表示が点滅します。
③から④を繰り返して、分・秒・日・月・年・12/24 時間表示選択・
曜日 / 月表示選択・パワーセーブ時間・ディスプレイのコントラストを
設定してください。
パワーセーブ時間を0HRに設定すると、パワーセーブはオフとなります。

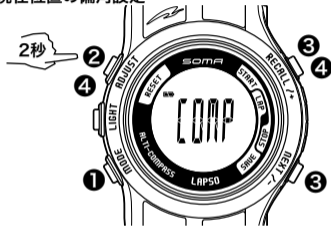
時刻・カレンダー機能の設定、使い方 (続き)



- ⑤ ADJUST ボタンを押すと、すべての設定が保存されます。
- ⑥ タイムゾーンの設定は 2 つできます。
NEXT/ーボタンを 2 秒間^{2s}押し続けると、もう一方のタイムゾーンに切り替わります。②から⑤を繰り返してください。

コンパス (Compass) 機能の設定、使い方

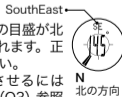
■コンパスの見方 ■現在位置の偏角設定



コンパスの見方

コンパスモードに入ると、右図のようにデジタル式の数値が北を示し、12時方向の方位と角度が画面に表示されます。正確に表示させるために、時計を水平に保ってください。

コンパスは20秒間だけ作動します。再作動させるにはRECALL/+ボタンを押してください。⇒ J52 ページ (Q3) 参照



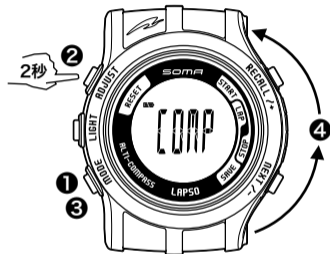
偏角の設定が必要な理由

コンパスの磁石は、地理上の真北である北極の方向を指すのではなく、磁北の方向を指します。磁北と地理上の真北との差を偏角といいます。この時計は偏角を設定し、コンパスが真北を指すようにすることができます。偏角の角度は地域によって異なります。ほとんどの地形図には偏角の情報が記載されていますので、この情報をもとに偏角の設定を行ってください。⇒ J50 ページ (Q1) 参照

- 1 MODE ボタンを押し、COMP 表示の画面にします（その後、デジタル式の数値が動きます ⇒ J16 ページ参照）。
- 2 ADJUST ボタンを2秒間^{2s}押し続けると、偏角表示が点滅します。※ Declin…デグリーネーション(偏角)の略です。
- 3 RECALL/+ボタンを押すと、表示が西偏側に進みます。NEXT/-ボタンを押すと、表示が東偏側に進みます。地図で現在位置の偏角（例：東京の場合はW6°）を確認し、これらのボタンで偏角を設定してください。⇒ J50 ページ (Q1) 参照
- 4 ADJUST ボタンを押すと、偏角が設定されます。RECALL/+ボタンを押すと、設定した偏角を確認することができます（ただし、0°のときは表示されません）。




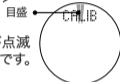
■コンパスの較正 (調整)



コンパスの較正 (調整)

電池を交換した後は、必ずコンパスの調整を行ってください。またその際は、必ず地磁気を乱すものがない屋外で行ってください。⇒ J52 ページ (Q2) 参照

- 1 MODE ボタンを押し、COMP 表示の画面にします (その後、デジタル式の日盛が動きます ⇒ J16 ページ参照)。
- 2 時計を腕からはずし、ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、偏角表示が点滅します。
- 3 MODE ボタンを押すと、較正表示になり、目盛が点滅します。※ CALIB…キャリブレーション (調整) の略です。



- 4 点滅している目盛は、一定の間隔で時計回りに移動していきます。そこで、時計を水平に保ち、目盛が常に同じ方向を指すように、時計自体を反時計回り (左回り) に回してください。



目盛が 12 時の位置に戻って、正しく較正ができた場合は PASS が表示されます。もし ERROR が表示された場合は、いずれかのボタンを押して、再度 3 からやり直してください。



- 5 PASS を確認してから ADJUST ボタンを 2 回押すと調整が終了し、最初の画面に戻ります。

高度計 (Altitude) 機能の設定、使い方

■高度の見方



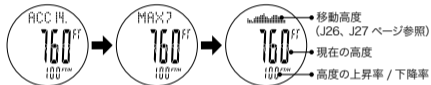
最高到達高度 (MAX)

最高到達高度とは、登った最高到達地点の高度のことです。ただし、この時計は最大 9,000m までしか計測できません。

積算上昇高度 (ACC)

積算上昇高度とは、登った高さの合計です。

- 1 MODE ボタンを押し、ALTI 表示の画面にします。
- 2 高度モードに入ると、現在の高度と高度の上昇率 / 下降率・移動高度が表示されます。⇒ J53 ページ (Q6) 参照
RECALL / + ボタンを押すと、積算上昇高度 (ACC)・最高到達高度 (MAX) が画面上部にスクロール表示されます。



- 3 NEXT / - ボタンを 2 秒間押し続けると、高度の単位表示がメートルとフィートで切り替わります。




高度計 (Altitude) 機能の設定、使い方 (続き)

■現在の高度の設定



現在の高度を設定する理由

この時計は非常に感度の良い気圧計で測定した気圧をもとに高度を推定しています。使い始めるときは、高度があらかじめわかっている場所などで高度を設定することをおすすめします。気圧は高度以外に天候によっても変化しますが、特別な演算処理によりその影響を極力少なくしています。しかし、急激な天候の変化などでずれる場合があります。

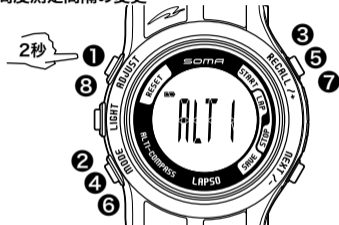
- ① ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、現在の高度表示が点滅します。※ CALIB…キャリブレーション（調整）の略です。



- ② RECALL/ + ボタンを押すと、点滅している数値が進みます。NEXT/ - ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。これらのボタンで数値を合わせてください。
- ③ ADJUST ボタンを押すと、現在の高度が設定されます。

高度計 (Altitude) 機能の設定、使い方 (続き)

- 最高到達高度・積算上昇高度のリセット
- 高度測定間隔の変更



測定間隔

高度モードでの計測間隔は通常1分間に1回ですが、より短時間での高度変化を測定するために、2秒間隔、10秒間隔に変更することができます。しかし、それぞれ制限時間があり（2秒間隔で最大10分、10秒間隔で最大60分）、その時間を過ぎると60秒間隔の計測に戻りますのでご注意ください。

- ① ADJUST ボタンを2秒間押し続けると、高度表示が点滅します。
- ② MODE ボタンを押すと、最高到達高度表示が点滅します。
- ③ RECALL/ + ボタンを押すと、数値がリセットされます。



- ④ MODE ボタンを押すと、積算上昇高度表示が点滅します。
- ⑤ RECALL/ + ボタンを押すと、数値がリセットされます。



高度計 (Altitude) 機能の設定、使い方 (続き)

⑥ MODE ボタンを押すと、高度測定間隔表示が点滅します。

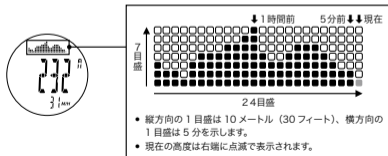
⑦ RECALL/ + ボタンを押して、測定間隔を選択してください。



⑧ ADJUST ボタンを押すと、現在の高度表示に戻ります。

移動高度のグラフィック表示

画面上部のグラフィックで過去 2 時間分の移動高度の変化を表示します。

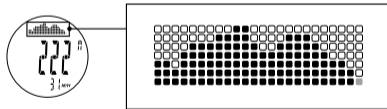


左記の場合、5 分前の高度は現在よりも約 10 メートル高く、1 時間前の高度は現在よりも約 60 メートル高かったことが確認できます。
※このグラフィックは高度の変化を表すものです。現在の高度は画面中央の表示で確認してください。

●高度が表示範囲を超える場合

新たに表示される高度がグラフィック表示範囲を超える場合は、その高度を示す目盛を縦方向の上限または下限に表示し、それ以前の目盛は新たに表示された目盛に合わせて再表示されます。

表示例：左記のグラフィックの 5 分後、10 メートル高度が下がった



■気温の補正




気温の補正 (調整)

測定気温は体温や直射日光の影響によって変動します。より精度をあげるためには、気温があらかじめわかっている場所で気温を設定することをおすすめします。

なお、気温の補正モードに入ると、前回補正した値はリセットされます。

① MODE ボタンを押し、WEATH 表示の画面にします。

② ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、現在の気温表示が点滅します。



③ 画面下部に測定気温が表示されます。RECALL/ + ボタンまたは NEXT/ - ボタンを押して、測定気温に補正する数値 ($\pm 20^{\circ}\text{C}$) を合わせてください。


④ ADJUST ボタンを押すと、気温が設定されます。

■気圧・気温・気圧推移の見方



測定気温

測定気温は体温によって変動します。体温の影響を最小限にするには、時計を服の上から装着するか、腕からはずして測定してください。また、直射日光に当たっても測定気温は変動します。

- 1 天候モードに入ると、現在の気温と気圧・気圧推移が表示されます。RECALL/ + ボタンを 2 秒間  押し続けると、現在の気圧と気温の表示が切り替わります。
温度が画面中央に表示されている場合、気圧は表示されません。

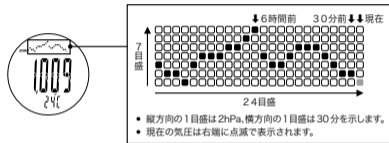


- 2 NEXT/ - ボタンを 2 秒間  押し続けると、気温の単位表示が摂氏と華氏で、気圧の単位表示が hPa と inchHg で切り替わります。



気圧推移のグラフィック表示

画面上部のグラフィックで過去 12 時間分の気圧推移を表示します。



上記の場合、30 分前の気圧は現在よりも約 2hPa 高く、6 時間前の気圧は現在よりも約 12hPa 高かったことが確認できます。

※このグラフィックは気圧の変化を表すものです。現在の気圧は画面中央の表示で確認してください。

気圧推移のグラフィック表示が右記のように上昇している場合は、これからの天候が晴天に向かっているという目安情報となります。
反対に、グラフィック表示が下降している場合は、天候が曇りまたは雨に向かっているという目安情報となります。



晴天傾向

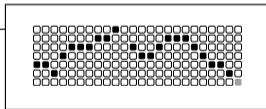


曇り / 雨傾向

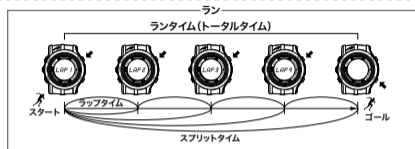
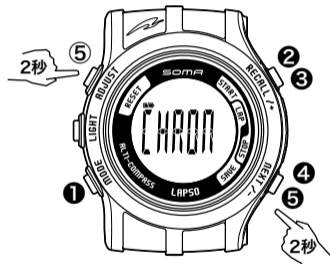
●気圧が表示範囲を超える場合

新たに表示される気圧がグラフィック表示範囲を超える場合は、その気圧を示す目盛を縦方向の上限または下限に表示し、それ以前の目盛は新たに表示された目盛に合わせて再表示されます。

表示例：左記のグラフィックの 30 分後、2hPa 気圧が下がった



■計測の開始・停止・保存・リセット



●ラン

ランとは、スタートしてからストップするまでの計測で、1つのランは各ラップの合計となります。

●ラップ

ラップタイムとは、ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。
※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

- ① MODE ボタンを押し、CHRON 表示の画面にします。
- ② RECALL/ + (START/LAP) ボタンを押すと、計測が開始されます。

- ③ RECALL/ + (START/LAP) ボタンを押すとラップ 1 の計測が記録され、ラップ番号が 7 秒間点滅します。

RECALL/ + (START/LAP) ボタンを押すごとに、その区間のラップタイムが記録され、次のラップの計測が開始されます。

※ 50 ラップまで記録することができます。


※ RECALL/ + (START/LAP) ボタンを押すごとに、その時点の高度も一緒に記録されます。


- ④ NEXT/ - (STOP/SAVE) ボタンを押すと、計測が停止し、1 つのランが終了します。

このランを保存する ⇒ ⑤へ

このランを削除する ⇒ ⑤へ

※計測を停止してからでないと、保存や削除はできません。

- ⑤ NEXT/ - (STOP/SAVE) ボタンを 2 秒間  押し続けると、ランが保存されます。

- ⑤ ADJUST (RESET) ボタンを 2 秒間  押し続けると、ランがリセットされます。

ラップ残数の確認

NEXT/ - ボタンを押すと、記録できるラップ残数が表示されます。

※計測データが表示中は、ラップ残数は表示されません。計測データのクリア方法は J36 ページ⑤⑤を参照してください。

表示の切り替え

ADJUST ボタンを押すと、LAP 表示と SPLIT 表示が切り替わります。

データ呼び出し機能の使い方

- データの見方
- データの削除





右図のように表示されている場合、保存されているデータはありません。



- 1 MODE ボタンを押し、DATA 表示の画面にします。
- 2 NEXT/ - ボタンを押すごとに、保存されたラン番号が切り替わります。見たいラン番号が表示されるまで、繰り返し NEXT/ - ボタンを押してください。




- 3 RECALL/ + ボタンを押すごとに、選択したラン番号のデータ（トータルタイム、各ラップタイム / 高度、ベストラップ、平均ラップタイム）表示が切り替わります。
- 4 ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、選択したラン番号のデータが削除されます。さらに ADJUST ボタンを 4 秒間  押し続けると、すべてのデータが削除されます。同時にピーと音が鳴り、右図のように表示されます。



タイマー機能の設定、使い方

■タイマーの設定



- ① MODE ボタンを押し、TIMER 表示の画面にします。
- ② ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、セグメント番号が点滅します。
- ③ MODE ボタンを押すと、秒表示が点滅します。
- ④ RECALL/ + ボタンを押すと、点滅している数値が進みます。
NEXT/ - ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。

MODE ボタンを押すと、分表示が点滅します。

③と④を繰り返して、分・時・セグメント番号を合わせてください。セグメントは 5 まであります。複数のタイマー設定をするには、セグメント番号を切り替えて、それぞれ時・分を合わせてください。

SEG = セグメント = チャネル



- ⑤ ADJUST ボタンを押すと、タイマーの設定が保存されます。



タイマー機能の設定、使い方 (続き)

■タイマーの開始・停止・リセット・削除



- ① NEXT/- ボタンを押すごとに、セグメント番号が切り替わります。
開始させたいタイマーのセグメント番号を表示させてください。





- ② RECALL/+ ボタンを押すと、タイマーが開始されグラフィックも作動します。色の層は残りのセグメント時間を表示します。
タイマーのカウントダウンが0になると、タイムアップ音が鳴り、次のセグメントのタイマーが開始されます。
同じセグメントのタイマーを反復したい場合は、他のセグメントをすべて0にしておいてください。
- ③ NEXT/- ボタンを押すと、タイマーが停止します。
このタイマー設定をリセットする ⇒ ④へ
全セグメントのタイマー設定を削除する ⇒ ④へ
- ④ ADJUST ボタンを2秒間  押し続けると、選択されているセグメントのタイマー設定がリセットされます。
- ④ NEXT/- ボタンを4秒間  押し続けると、全セグメントのタイマー設定が削除されます。

アラーム機能の設定、使い方

■時刻アラームの設定



- 1 MODE ボタンを押し、ALARM 表示の画面にします。
- 2 NEXT/ - ボタンを押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
アラーム 1 から 4 までは時刻アラーム、5 と 6 が高度アラーム、7 が水分補給アラームになっています。設定したいアラーム番号が表示されるまで、繰り返し NEXT/ - ボタンを押してください。
- 3 ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、時表示が点滅します。
- 4 RECALL/ + ボタンを押すと、点滅している数値が進みます。
NEXT/ - ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。
これらのボタンで数値を合わせてください。
- 5 MODE ボタンを押すと、分表示が点滅します。
4 を繰り返して、分を合わせてください。
- 6 ADJUST ボタンを押すと、アラーム設定が保存されるとともにアラームが ON になります。同時に  マークが表示します。
引き続いて次のアラーム設定をするには、2 から繰り返してください。



アラーム機能の設定、使い方 (続き)

■高度・水分補給アラームの設定



高度アラーム (アラーム番号 5 と 6)

特定の高度に達するとアラームが鳴るように設定できます。

水分補給アラーム (アラーム番号 7)

水分補給の間隔をアラームで繰り返し知らせるように設定できます。


- ① NEXT/ - ボタンを押すごとに、アラーム番号が切り替わります。アラーム 1 から 4 までが時刻アラーム、5 と 6 が高度アラーム、7 が水分補給アラームになっています。設定したいアラーム番号が表示されるまで、繰り返し NEXT/ - ボタンを押してください。



(ALT)
高度アラーム




(H2O)
水分補給アラーム

- ② ADJUST ボタンを 2 秒間  押し続けると、数値が点滅します。
- ③ RECALL/ + ボタンを押すと、点滅している数値が進みます。NEXT/ - ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。これらのボタンで数値を合わせてください。
※水分補給アラームは、1 分単位で最大 60 分まで設定できます。
- ④ ADJUST ボタンを押すと、アラーム設定が保存されるとともにアラームが ON になります。
※ただし、水分補給アラームは保存しても自動的に ON にはなりません。引き続いて次のアラーム設定をするには、①から繰り返してください。

アラーム機能の設定、使い方（続き）

■アラームの ON/OFF



- ① NEXT/ - ボタンを押すごとに、アラーム番号が切り替わります。
ON/OFF させたいアラーム番号を表示させてください。
- ② RECALL/ + ボタンを押すごとに、アラームの ON と OFF が切り替わります。
- ③ NEXT/ - ボタンを 4 秒間  押し続けると、すべてのアラーム設定が OFF になります。

アラーム音の停止

設定した時間にアラームが鳴ったら、いずれかのボタンを押せばアラームは止まります。

Q1 偏角を知るには？

- A
- ほとんどの地形図には、偏角の情報が記載されています。その情報をもとに偏角を設定してください。
 - 以下の表で日本の各地域の偏角と海外の主要都市の偏角を表示しています。設定の参考としてください。

日本の偏角

地域	偏角	地域	偏角
北北海道	W10°	東海・近畿	W6°
南北海道	W8°	岡山・四国	W6°
青森・秋田	W8°	広島・九州	W6°
岩手・山形	W7°	鹿児島	W5°
関東	W7°	沖縄	W5°
上越・北陸	W7°		

海外の偏角

都市	偏角	都市	偏角
アムステルダム	W0°	シカゴ	W3°
アンカレッジ	E19°	ダラス	E3°
オークランド	E18°	デンバー	E9°

海外の偏角（続き）

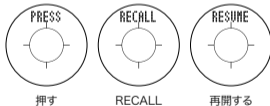
都市	偏角	都市	偏角
北京	W3°	ドバイ	E1°
ベルン	E0°	香港	W2°
ボゴタ	W5°	エルサレム	E3°
ボーズマン	E13°	ロンドン	W1°
ブエノスアイレス	W8°	ロサンゼルス	E12°
カルガリー	E15°	マドリード	W1°
ケープタウン	W23°	メキシコシティ	W5°
モスクワ	W10°	リヤド	E2°
エベレスト山	W0°	ローマ	E1°
ムンバイ	W0°	シアトル	E17°
ミュンヘン	E1°	ソウル	W7°
ニューヨーク	W12°	シドニー	E12°
オーランド	W5°	東京	W6°
オスロ	W1°	トロント	W10°
パリ	W0°	バンクーバー	E17°
レイキャビック	W15°	ワルシャワ	E4°
リオデジャネイロ	W22°	ワシントン DC	W10°

Q2 コンパスの較正はどのような場合にするのか？

- A
- 電池交換後は時計が止まったことにより、センサーとICとのズレが生じます。電池交換後は必ずコンパスの較正を行ってください。また、その際は、必ず地磁気を乱すもののない屋外で行ってください。

Q3 コンパスモードのPRESS-RECALL-RESUMEの表示とは？

- A
- コンパスモードに入ると、20秒間だけコンパスが作動し、その後は下図のような画面の切替表示になります。再度、確認したい場合は、RECALL/+ボタンを押して再作動させてください。



Q4 高度の測定方法は？

- A
- 高度は、気圧からの変換計算で求めています。そのため、気圧の変化によって、高度の数値が変化することがあります。

Q5 移動していないのに現在の高度が大きく変化した

- A
- 表示された高度と気圧からの変換計算で求めた高度に150m以上の差が生じた場合は、自動的に高度がリセットされ、気圧からの変換計算で求めた高度に自動補正されます。
 - 自動補正は現在の高度を設定してから7日後に行われます。

Q6 高度の上昇率 / 下降率表示はどう見ればいいのか？

- A
- 画面下部で、1時間の移動量を予測計算した上昇率 / 下降率を表示します。1分ごとの移動量×60で1時間のデータを算出しています。

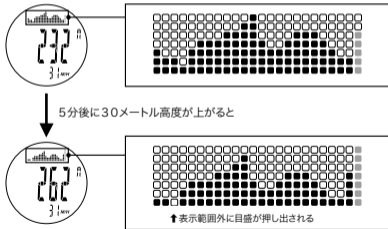


Q7 高度の測定範囲は？

- A
- メートル表示で-600～9,000mまで、フィート表示で-1,960～29,520FTまで測定します。

Q8 移動高度と気圧推移のグラフィックで目盛が表示されない箇所がある

- A • 新たに表示される高度や気圧がグラフィック表示範囲を超える場合は、その高度や気圧を示す目盛を縦方向の上限または下限に表示し、それ以前の目盛は新たに表示された目盛に合わせて再表示されます。
- そのため、下記のように目盛が表示されない箇所が生じます。



最新の高度が表示範囲を超えるため、上限に目盛が表示されます。その目盛に合わせて、それ以前の目盛が下に押し出され、左から4個目の目盛が表示されなくなります。

上記は移動高度のグラフィック表示ですが、気圧推移についても同様です。

Q9 気圧と温度の測定範囲は？

- A • hPa 表示で 300 ~ 1,200hPa まで、inchHg 表示で 8.88 ~ 35.52inchHg まで測定します。

Q10 腕に装着している場合、温度の表示にどの程度のズレがあるのか？

- A • 腕に装着している場合、体温で時計の温度が上がるため、外気の温度より高く表示されます。室内（23℃前後）での装着で、30℃近くまで上がります。

■装着・携行等でご注意いただきたいこと

⚠ 警告

- ・携行時の転倒や他人との接触などにおいて、時計の装着が原因で思わぬけがを負う場合がありますのでご注意ください。
- ・乳幼児を抱いたりする場合は、時計との接触でけがを負ったり、アレルギーによるかぶれを起こしたりする場合がありますのでご注意ください。
- ・装着状態の動作によっては、時計が大切な器物と接触損傷したり、時計の故障となる可能性があるので取り扱いには十分ご注意ください。

⚠ 注意

- ・バンド中留部の構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

■日常のお手入れ

⚠ 注意

- ・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと錆で衣類の袖口を汚したり、かぶれの原因となりますので常に清潔にしてご使用ください。

- ・時計を外した時は、柔らかい布で汗や水分を拭き取るだけで、ケース・バンド・パッキンなどの寿命が違ってきます。
- ・化学薬品（ベンジン、シンナー、アルコール類、洗剤等の有機溶剤）で洗うと、化学変化で時計が劣化することがありますので、ご注意ください。

〈革バンド〉

柔らかい布などで水分を吸い取るように軽く拭いてください。こすように拭くと色落ちしたり、ツヤがなくなったりする場合があります。

〈金属バンド〉

柔らかい歯ブラシなどを使い、部分水洗いなどのお手入れをお願いします。洗浄後は吸湿性の良い柔らかい布で水分を十分にふき取ってください。非防水時計の場合は、時計本体に水分がかからないようにご注意ください。

〈軟質プラ製バンド〉

蛍光灯や太陽光の下に長時間放置したり、汚れが染み込んだりすることによって、色あせ・変色や硬くなったり切れたりする場合があります。特に半透明や、白色、淡色のウレタン製バンドは、変色が目立ちやすく、使用条件によっては数か月で起こり始める場合があります。湿気の多い場所に保管したり、汗や水に濡れたまま放置しておくと、早く変化することがありますので、汚れた時は、石けん水で洗ってください。バンドは化学合成製品ですので、溶剤によっては変質することがありますのでご注意ください。

■かぶれやアレルギーについて

⚠ 注意

- ・バンドは多少余裕を持たせ、通気性をよくしてご使用ください。
- ・かぶれやすい体質の人や、体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれをきたすことがあります。
- ・かぶれの原因として考えられるのは、
 - ①金属・皮革に対するアレルギー
 - ②時計本体やバンドに発生した錆、汚れ、付着した汗などです。
- ・万一肌などに異常が生じた場合は、ただちに使用を中止して、医師にご相談ください。

■防水性能

⚠ 警告

- ・日常生活用強化防水（10 気圧防水）の時計は、飽和潜水や空気潜水には絶対に使用しないでください。
- ・日常生活用強化防水（5 気圧防水）の時計は、素潜りを含め、すべての潜水行為には絶対に使用しないでください。
- ・日常生活用防水（3 気圧）の時計は、水の中に入れてしまうような環境では絶対に使用しないでください。

⚠ 注意

- ・日常生活用強化防水の時計を海水等の環境下でのご使用後は、なるべく早く塩分などを洗浄してください。錆の原因となる場合があります。水道蛇口下での洗浄は、過度な水圧が加わり、防水不良の原因となる場合がありますので、容器内洗浄で過度な水圧が加わらぬように注意してください。
- ・革バンドは材質の特性上、水にぬれると耐久性に影響が出る場合があります。

時計の文字板または裏ふたにある防水性能表示をご確認の上、使用可能範囲にそって正しくご使用ください。

時計の防水表示	使用例 防水の水準		洗顔や雨など 一時的にかかる 水滴	水泳や水仕事 など長時間水 にふれる場合	空気ポンペを 使用しないス キンダイビング	空気ポンペを 使用する本格 的な潜水およ びヘリウムガス を使用する潜水 (飽和潜水)
WATER RESISTANT の表示のある時計	日常生活用防水		○	×	×	×
WATER RESISTANT 5・10BAR の表示の ある時計	日常生活 用強化 防水	5 気圧防水	○	○	×	×
		10 気圧防水	○	○	○	×

■保管について

- ・時計を使用しない時は、次の事項が、時計の破損や劣化、故障の原因等となる場合がありますのでご注意ください。
- ①「-5℃～+50℃からはずれた温度」環境下では、性能が劣化したり、停止する場合があります。
- ②直射日光の当たるところ、高温になるところ、低温になるところに長時間置くと時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- ③磁気の影響（テレビ、スピーカ、携帯電話、磁気ネックレス等）があるところに放置すると、時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- ④強い振動のあるところに放置すると、破損や時刻精度の遅れや進みの原因となる場合があります。
- ⑤薬品の蒸気が発散しているところや薬品に触れるところに放置すると時計の劣化や破損の原因となります。
薬品例) ベンジン、シンナー、マニキュア、化粧品などのスプレー液、クリーナー剤、トイレ洗剤、接着剤、水銀、ヨウ素系消毒液、防虫剤など
- ⑥温泉入浴、殺虫剤の入った収納場所など、特殊な環境に放置すると時計の劣化の原因となる場合があります。
- ⑦長時間時計を外しておく時は、箱などに入れて、風通しのよい場所に保管することをお勧めします。

■定期点検について

- ・ながく安心してご愛用いただくために、2～3年に1度程度の分解掃除による点検調整をおすすめします。ご使用状況によっては、機械部の保油状態が損なわれていたり、油の汚れなどによって部品が摩耗し、時計の進み、遅れが大きくなることがあります。また、パッキン等の部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。分解掃除による点検調整をお買い上げ店にご依頼ください。
- ・電池交換などの部品交換の際は、「弊社指定の純正部品」とご指定ください。
- ・定期点検の際は、パッキンやバネ棒の新品交換も合わせてご依頼ください。

■ボタンの操作について

- ・ボタンへ均等に力がかかるように全体をしっかりと押し込んでください。



■最初の電池

- ・この時計にセットされている電池は、工場出荷時に組み込まれているモニター電池ですので、電池寿命に満たないうちに容量が切れることがありますのでご了承ください。

■電池交換

- ・電池交換はお早めに、最寄りの SOMA 取扱い店で行ってください。
- ・電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因となりますので、お早めに交換してください。
- ・電池交換は、保証期間内でも有料となります。

⚠ 警告

- ・この電池は充電式ではないので、絶対に充電しないでください。誤って充電した場合、電池の破裂、液漏れ、破損の危険があります。
- ・裏ふたを故意に開け、電池を取り出さないでください。
- ・やむを得ず時計から電池を取り出した場合は、直ちに幼児の届かぬ場所に保管してください。
- ・幼児が万一飲み込んだ場合は、危険ですので直ちに医師にご相談ください。

⚠ 注意

- ・常温（5℃～35℃）から外れた環境で長時間保存しないでください。電池寿命が短くなったり、電池漏液による故障などの原因となる場合があります。

- 精度** : 平均月差 ±20 秒 (5°C ~ 35°Cにおいて腕につけた場合)
- 作動温度範囲** : - 5°C ~ + 50°C (表示機能は 0°C ~ +50°C)
- 基本機能** : 年、月、日、曜日、AM / PM (12 時間制のとき表示) 時、分、秒表示、デュアルタイム (T1・T2) 表示、12/24 時間制表示切換え機能、フルオートカレンダー (2003 年 ~ 2052 年)
- コンパス計測機能** : 測定誤差 = ±10°、測定時間 = 20 秒 (10 回測定)、最小計測単位 = 1°、角度表示 = 0 ~ 359°、方位表示、真北グラフィック表示、偏角補正機能 (補正範囲 = E90° ~ W90°)、較正機能
- 高度計測機能** : 最小計測単位 = 1m/5ft、表示範囲 = - 600 ~ 9,000m / - 1,960 ~ 29,520ft、高度グラフィック表示、上昇率 / 下降率表示、積載上昇高度 (ACC) 表示、最高到達高度 (MAX) 表示、単位 (ft/m) 切替機能、高度補正機能 (補正可能範囲 = - 999m ~ 999m)、高度測定間隔変更機能、高度時自動リセット機能、山名デモ機能
- 天候計測機能** : 気温計測 (最小計測単位 = 0.1°C / 1°F、表示範囲 = - 20.0 ~ 60.0°C / - 4 ~ 140°F、測定間隔 = 5 分、誤差 = ±3°C)、気圧計測 (最小計測単位 = 1hPa/0.01inchHg、表示範囲 = 300~1,200hPa/8.88 ~ 35.52inchHg、測定間隔 = 5 分、誤差 = ±1%、気圧推移グラフィック表示)、気圧・気温表示切替機能、単位 (hPa/inchHg、°C / °F) 切替機能、気温補正機能

- クロノグラフ機能** : 最小計測単位 = 1/100 秒、計測範囲 = 0 ~ 999 時間 59 分 59 秒 99、計測機能 = ラップタイム計測、スプリットタイム計測、トータルタイム計測
- データ表示機能** : ラン表示、トータルタイム表示、ラップタイム表示 (最大メモリ数 50)、スプリットタイム表示、平均ラップタイム表示、ベストラップタイム表示
- タイマー機能** : 最小減算単位 = 1 秒、タイマー設定数 = 5 セグメント、最大設定時間 = 99 時間 59 分 59 秒、リピート回数 = 200 回
- アラーム機能** : 時刻アラーム (設定単位 = 時・分・AM / PM、セット数 = 4ch、報音時間 = 55 秒間)、高度アラーム (設定単位 = 1m/5ft、設定範囲 = - 600 ~ 8,850m / - 1,970 ~ 29,035、セット数 = 2ch、報音時間 = 5 秒間)、水分補給アラーム (最小減算単位 = 1 秒、設定単位 = 時・分、設定範囲 = 1 分 ~ 60 分、セット数 = 1ch、報音時間 = 5 秒間)、ON / OFF 切換え
- 使用電池** : リチウム電池 CR2032
- 電池寿命** : 約 1.5 年
- その他** : バックライト機能、電池寿命切れ予告機能、パワーセーブモード (省電力機能)、コントラスト調整機能

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく、変更することがあります。